

レジメンcode:	C35-42	備考
適応がん種:	非小細胞肺癌	
レジメン名:	Atezolizumab+nab-PTX+CBDCA	
間隔:	3週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与方法	投与日
	テセントリク	1200	mg/body	点滴[*1]	d1
nab-PTX	アブラキサン	100	mg/m ²	点滴(30分)	d1.8.15
CBDCA	カルボプラチン(パラプラチン)	6	AUC	点滴(1時間)	d1

*Atezolizumab+nab-PTX+CBDCA導入療法4~6サイクル実施後、C35-31 Atezolizumab維持療法に移行すること。

day1【ケモセーフ使用】

- | | | | | |
|--------------------|--------|-----------------------|--------------|------------------|
| 1) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| ルート確保 | | | | |
| 2) テセントリク | | 1200 mg/body | | |
| 生食 | 250ml | 1 本 | | |
| (インラインフィルター必須) | | | | |
| | 主管① | 点滴 | 初回60分 | |
| 2回目以降30分[*1] | | | | |
| 3) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| | 主管② | 点滴 | 15分 | フラッシュ用 |
| 4) アロカリス | 235mg | 1 V | | |
| パロノセトロン | 0.75mg | 1 V | | |
| デキサート | 3.3mg | 1.5 A | | |
| 生食 | 50ml | 1 本 | 主管②投与終了後より開始 | |
| | ▶側管① | 点滴 | 30 分 | 主管②のフィルターを通さないこと |
| 5) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| | ▶側管② | 点滴 | 15 分 | |
| 6) アブラキサン | | 100 mg/m ² | 【ケモセーフ使用】 | |
| 生食 | 50ml | (5mg/mLになるように調製) | | |
| | ▶側管③ | 点滴 | 30 分 | インラインフィルター使用不可 |
| 7) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| | ▶側管④ | 点滴 | 15 分 | |
| 8) カルボプラチン(パラプラチン) | | 6 AUC | 【ケモセーフ使用】 | |
| 生食 | 250ml | 1 袋 | | |
| | ▶側管⑤ | 点滴 | 1時間 | |
| 9) 生食 | 50ml | 1 本 | | |
| | ▶側管⑥ | | フラッシュ | |
- 〈所要時間 初回 約4時間30分〉
 〈2回目 約4時間〉

次ページあり

day8、15【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15 分
2) 生食	50ml	1 本	
	主管②	点滴	15 分
3) アブラキサン		100 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	50ml	(5mg/mLになるように調製)	
	主管③	点滴	30 分 インラインフィルター使用不可
4) 生食	50ml	1 本	
		フラッシュ	

〈所要時間 約1時間30分〉

*IMpower130試験の対象:

化学療法未治療の扁平上皮癌を除く、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者

【アブラキサン】

*特定生物由来製品

医薬品名(販売名)、その製造番号又は製造記号(ロット番号)、使用年月日、使用した患者の氏名、住所等を記録し、少なくとも20年間保存すること。

*インラインフィルター使用不可。

【テセントリク】

*インラインフィルター(0.2~5 μm)を使用する。

*テセントリク調製時には、生理食塩液以外は使用しないこと。

*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

次ページあり

*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。

<国際共同第Ⅲ相試験 IMpower130試験>

観察項目	治療開始前	治療サイクル (3週間間隔投与を1サイクルとして)																	治療終了			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17以降	中止時来院			
EGFR遺伝子変異、ALK融合遺伝子	○																					
血清学的検査 (HIV、HBV、HCV)	○																					
腫瘍評価	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	*		
ECOG PS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バイタルサイン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12誘導心電図	○																					
体重	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身長	○																					
血液学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液生化学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液凝固系検査 PT (INR)	○																					○
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血清妊娠検査	○																					
甲状腺ホルモン検査 (TSH、FT3、FT4)	○	○				○				○				○						**	○	

* 48週までは6週毎、その後は9週毎 ** 4サイクル毎

バイタルサイン: 脈拍数、呼吸数、血圧及び体温

血液学検査: 赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数及び分画 (好中球、好酸球、リンパ球、単球、好塩基球、その他の細胞)、血小板数

血液生化学検査: グルコース、BUN又は尿素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、マグネシウム、クロール、重炭酸塩又は総CO₂、カルシウム、リン、総ビリルビン、ALT、AST、アルカリホスファターゼ、LDH、総蛋白、アルブミン

尿検査: 尿比重、尿pH、尿糖、尿蛋白、尿ケトン、尿潜血

*上記項目以外にも、ACTH、血中コルチゾールの検査も定期的に行うこと。